

カクタス・ジャック (2004)

MATANDO CABOS

メディア 映画

ジャンル コメディ 犯罪

製作国 メキシコ

色彩 Color

時間 98分

初公開日 2006/07/29

公開情報 エレファント・ピクチャー

映倫 R-15

【解説】

本国メキシコで大ヒットした痛快クライム・コメディ。街の大物実力者の誘拐騒動を巡って、マヌケな登場人物たちを予測不能のトラブルが連鎖的に襲うさまをブラックなタッチで綴る。監督はこれが長編デビューのアレハンドロ・ロサーノ。

ごく普通の青年ジャックは、誰もが恐れる街の独裁者カボスに彼の娘と付き合っていることがバレてしまいボコボコにされる。その後、改めてジャックがカボスの部屋を訪れると、ひょんなことからカボスが目の前で気絶してしまう。慌てたジャックが助けを呼びに行っている間に、掃除係のチーノが倒れているカボスを発見する。カボスに怨みを持っていたチーノはカボスのスーツや時計を身ぐるみ剥がし部屋を後にする。一方、チーノの息子ポッチャはカボスの身代金誘拐を企み彼を待ち伏せしていた。そこへ現われたチーノをカボスと勘違いしたポッチャは、背後から袋をかぶせてアジトへさらってゆくのがあったが…。

【クレジット】

監督	アレハンドロ・ロサーノ	Alejandro Lozano	
脚本	アレハンドロ・ロサーノ	Alejandro Lozano	
	トニー・ダルトン	Tony Dalton	
	クリストフ	Kristoff	
撮影	フアン・ホセ・サラビア	Juan Jose Saravia	
音楽	サンティアゴ・オヘダ	Santiago Ojeda	
出演	トニー・ダルトン	Tony Dalton	ジャック
	アナ・クラウディア・タランコン	Ana Claudia Talancon	ポリーナ・カボス
	ペドロ・アルメンダリス・Jr	Pedro Armendariz, Jr.	オスカル・カボス
	クリストフ	Kristoff	ムド
	ロシオ・ベルデホ	Rocio Verdejo	ルラ
	ラウル・メンデス	Raul Mendez	ポッチャ
	グスターボ・サンチェス・パッラ	Gustavo Sanchez Parra	ニコ
	ホアキン・コシオ	Joaquín Cosio	ルベン
	シルベリオ・パラシオス	Silverio Palacios	トニー